

福井県産ゲンゴロウ類の分布記録

下野谷 豊 一*

Distributional notes on Dytiscoidea(Coleoptera) from Fukui-prefecture.

Toyokazu SHIMONOYA*

SYNOPSIS. Listed 24 species of Dytiscoidea(Coleoptera) from Fukui-prefecture, Central Japan. Among them 3 species are newly to the fauna of Fukui-prefecture: *Hyphyrus laeiventris*, *Laccophilu kobensis* and *Rhantus erraticus*.

福井県のゲンゴロウ類についてのまとまった記録としては原色福井県昆虫図譜(1938), 井崎(1956), 佐々治・斎藤(1985)などがあり, その後, さらにヒメシマチビゲンゴロウ(斎藤, 1988, コシマチビゲンゴロウとして記録されているが, 斎藤氏のご好意で標本をいただいて調べたところヒメシマチビゲンゴロウであった。), ホソセスジゲンゴロウ(斎藤 1989)の2種が追加記録された。過去の記録の中には産地やラベルや同定に疑問のあるものも含まれているが, 合計で31種が記録されている。

分布パターンから考えて分布することに不自然さを感じさせるものにオオイチモンジシマゲンゴロウとウスイロシマゲンゴロウの2種がある。まず, オオイチモンジシマゲンゴロウは原色福井県昆虫図譜(1938)の第21図版にマダラゲンゴロウ *Hydaticus pacificus* として福井県坂井郡木部村で昭和8年7月1日に採集されたものが原色図を付して記録されている。幸いにこの標本は図版の配置そのままの状態でも福井大学に保存されている。この福井県原色昆虫図譜に図示されている標本の多くは, 県内各地の学校から提出を受けて作られたもので, 当時の事情から推定すると福井県以外の産地のものが混入することは殆ど考えられず, 現在の知見からすると確かに分布することに疑いは残るが, かって生息していた可能性は否定できない。坂井郡木部村(現在の坂井郡坂井町の西部)一帯は河川の改修や水田の宅地化などでかなり変革しており, この地からの分布の再確認は恐らく困難であろう。もう一つの種, ウスイロシマゲンゴロウであるが, これは佐々治(1976)によって坂井郡三国町雄島で採集されたもので, 佐々治氏にお尋ねしたところ, この標本は雄島の海岸近くの岩場に溜まった水溜まりの中からチャイロチビゲンゴロウとともに採集したとのことであった。その標本を見せていただいたところウスイロシマゲンゴロウでなくヒメゲンゴロウの小型の個

* 〒910 福井市宝永3丁目31-12

体であった。また、佐々治・斎藤(1985)にウスイロシマゲンゴロウの分布地として記録してある大野市宝慶寺、名田庄村頭巾山のものも同様であるとのことであった。従って、ウスイロシマゲンゴロウの福井県からの分布記録を抹消する。これにより福井県から記録のあるゲンゴロウ類は、今回新しく記録する3種を含めて33種となる。

次に、ここ数年来福井県内の昆虫類全般に渡って分布調査を行ってきたが、ゲンゴロウ類についても一部未同定の種も残っているが、未記録種3種を含む分布上の新知見を得ることができたので以下に記録する。

コツブゲンゴロウ科 Noteridae (Coleoptera)

- (1) コツブゲンゴロウ *Noterus japonicus* SHARP, 1873

福井市末町(2 exs.AUG.8 1993), 武生市安養寺町(1 ex.AUG.8 1993), 南条郡今庄町高谷之池(27 exs.SEP.26 1993)

ゲンゴロウ科 Dytiscidae

- (2) ヒメケンゲンゴロウ *Hyphydrus laeiventrīs* SHARP, 1882(福井県未記録) [図1]

坂井郡三国町嵩(2 exs.OCT.4 1993), 坂井郡三国町安島(15 exs.SEP.27 1993)生息地での個体数は少なくない。

- (3) ケンゲンゴロウ *Hyphydrus japonicus* SHARP, 1873

坂井郡金津町鎌谷(28 exs.SEP.29 1993), 坂井郡金津町宮谷(16 exs.OCT.16 1993), 福井市鷹巣町浜住(2 exs.OCT.2 1993), 福井市南菅生町(3 exs.OCT.2 1993), 福井市猫瀬町(3 exs.OCT.2 1993), 福井市鷹巣町免鳥(2 exs.OCT.2 1993), 武生市安養寺町(24 exs.AUG.8 1993), 何れも休耕田で採集。

- (4) チャイロチビゲンゴロウ *Liodessus megacephalus* (GSCHWENDTNER,1931)

坂井郡芦原町波松(2 exs.OCT.20 1993), 福井市長橋町(5 exs.OCT.21 1993), 福井市鷹巣町糸崎(3 exs.OCT.21 1993), 丹生郡越廼村大味(5 exs.OCT.21 1993), 丹生郡越前町玉川(7 exs.OCT.21 1993), 海岸の波打ち際に近い岩場の水溜まりで採集, 個体数も多い。福井県の海岸沿いには広く分布するようである。

- (5) チビゲンゴロウ *Guignotus japonicus* (SHARP, 1873)

坂井郡金津町鎌谷(25 exs.SEP.29 1993, 2 exs.OCT.7 1993, ライトトラップ), 坂井郡金津町宮谷(2 exs.OCT.6 1993), 坂井郡三国町安島(1 ex.JUL.11 1993, ライトトラップ), 福井市猫瀬町(2 exs.OCT.3 1993), 武生市安養寺町(1 ex.AUG.8 1993), 敦賀市縄間(2 exs.JUN.27 1993, ライトトラップ)

- (6) マルチビゲンゴロウ *Leiodytes frontalis* (SHARP, 1884)

坂井郡三国町安島(32 exs.SEP.29 1993) 坂井郡金津町東山よりの記録があり, 2ヶ所目の記録。生息地での個体数は極めて多い。

- (7) ヒメシマチビゲンゴロウ *Nebrioporus nipponicus* (TAKIZAWA, 1933)
 福井市寺前町九頭竜川(1 ex. JUL. 9 1993, ライトトラップ), 九頭竜川上流部より記録があり九頭竜川には広く分布しているようである。
- (8) ツブゲンゴロウ *Laccophilus difficilis* SHARP, 1873
 坂井郡金津町鎌谷(25 exs. SEP. 29 1993), 坂井郡金津町宮谷(5 exs. OCT. 6 1993), 坂井郡三国町安島(1 ex. JUL. 11 1993, ライトトラップ), 福井市末町(2 exs. AUG. 8 1993), 福井市鷹巣町浜住(2 exs. OCT. 2 1993), 福井市猫瀬町(1 ex. OCT. 3 1993), 福井市西荒町(1 ex. OCT. 3 1993), 武生市安島養寺町(14 exs. AUG. 8 1993), 敦賀市縄間(3 exs. JUN. 27 1993)
- (9) コウベツブゲンゴロウ *Laccophilus kobensis* SHARP, 1873(福井県未記録)〔図2〕
 坂井郡三国町安島(8 exs. SEP. 29 1993), 森・北山(1993)の本種の解説では, “頭部, 前胸背は黄土色”となっているが, 今回の採集品中5頭は明るい緑色をしており, 標本にしたあとも変化せず, 黄土色と緑色の2型が認められた。生息地では水底を這うようにして泳ぎ回るのを観察している。
- (10) ホソセスジゲンゴロウ *Copelatus weymarni* BALFOUR-BROWNE, 1946
 坂井郡金津町宮谷(1 ex. OCT. 6 1993), 坂井郡金津町鎌谷(1 ex. SEP. 1 1993)
- (11) モンキマメゲンゴロウ *Platambus pictipennis* (SHARP, 1873)
 大野市南六呂師(2 exs. JUL. 29 1993, ライトトラップ)
- (12) キベリマメゲンゴロウ *Platambus fimbriatus* SHARP, 1884
 福井市寺前町九頭竜川(4 exs. AUG. 25 1993), 原色福井県昆虫図譜で“坂井郡和田村”として記録されているが, この和田村が現在のどこなのか判らない。福井市南東部の足羽川の近くに“和田村”の地名があるので, 本種の生息環境から考えて, ここである可能性が高い。佐々治・斎藤(1985)のリスト中には原色福井県昆虫図譜の記録を引用して何故か高浜町“和田村”となっている。
- (13) ホソクロマメゲンゴロウ *Agabus miyamotoi* NAKANE, 1959
 福井市上一光町大芝山(6 exs. SEP. 24 1993), 敦賀市黒河国有林内の湿地(9 exs. SEP. 12 1993)
- (14) クロズマメゲンゴロウ *Agabus conspicuus* SHARP, 1873
 坂井郡金津町鎌谷(1 ex. SEP. 29 1993), 坂井郡金津町宮谷(6 exs. OCT. 6 1993), 坂井郡三国町安島(8 exs. OCT. 1 1993), 坂井郡三国町嵩(5 exs. OCT. 1 1993), 福井市鷹巣町浜住(2 exs. OCT. 2 1993), 福井市西荒町(6 exs. OCT. 3 1993), 福井市猫瀬町(1 ex. OCT. 3 1993), 福井市上一光町大芝山(7 exs. SEP. 24 1993), 大野市南六呂師(2 exs. OCT. 26 1993), 丹生郡宮崎村八田蛇ヶ池(16 exs. AUG. 8 1993), 南条郡今庄町高谷ヶ池(4 exs. SEP. 26 1993), 敦賀市池の河内(2 exs. SEP. 16 1993), 敦賀市檜曲中池見(3 exs. SEP. 16 1993), 敦賀市黒河国有林の湿地(11 exs. SEP. 12 1993), 三方郡三方町気山(1 ex. OCT. 10 1993) 各地で極めて

普通に見られた。

- (15) マメゲンゴロウ *Agabus japonicus* SHARP, 1873
 坂井郡金津町鎌谷(2 exs.SEP.29 1993), 福井市西荒町(4 exs.OCT.3 1993), 福井市猫瀬町(1 ex.OCT.3 1993), 福井市末町(5 exs.AUG.8 1993), 福井市上一光町大芝山(16 exs.SEP.24 1993), 丹生郡宮崎村(9 exs.AUG.8 1993), 敦賀市樫曲中池見(3 exs.SEP.12 1993)
- (16) キベリクロヒメゲンゴロウ *Ilybius apicalis* SHARP, 1873
 坂井郡金津町鎌谷(4 exs.AUG.26 1993), 敦賀市樫曲中池見(1 ex.SEP.12 1993)
- (17) ヒメゲンゴロウ *Rhantus pulverosus* (STEPHENS, 1828)
 坂井郡金津町鎌谷(2 exs.AUG.26 1993, 3 exs.SEP.29 1993, 4 exs.OCT.6 1993), 坂井郡金津町熊坂(1 ex.OCT.6 1993), 坂井郡金津町細呂木(6 exs.OCT.11 1993), 坂井郡芦原町吉崎(5 exs.SEP.25 1993), 坂井郡三国町雄島(3 exs.OCT.4 1993), 大野市南六呂師(2 exs.OCT.26 1993), 大野市上小池刈込池(1 ex.OCT.26 1993), 福井市末町(12 exs.AUG.8 1993), 福井市鷹巣町浜住(2 exs.OCT.2 1993), 福井市鷹巣町免鳥(3 exs.OCT.2 1993), 福井市西荒町(4 exs.OCT.3 1993), 福井市猫瀬町(2 exs.OCT.3 1993), 丹生郡宮崎村八田蛇ヶ池(8 exs.AUG.8 1993), 南条郡今庄町高谷ノ池(12 exs.SEP.26 1993), 敦賀市池の河内(8 exs.SEP.16 1993), 敦賀市樫曲中池見(5 exs.NOV.26 1993), 敦賀市縄間(2 exs.JUN.27 1993, ライトトラップ), 敦賀市黒河国有林(6 exs.SEP.12 1993) 海岸の岩場の溜まりから, 標高1,000mのブナ林の池にまで広く分布し個体数も極めて多く見られ, ライトトラップにもよく飛来する。
- (18) オオヒメゲンゴロウ *Rhantus erraticus* SHARP, 1884 (福井県未記録) [図3]
 坂井郡三国町安島(8 exs.SEP.29 1993), 坂井郡三国町嵩(4 exs.OCT.4 1993), 福井市末町(2 exs.AUG.8 1993), 福井市上一光町大芝山(5 exs.SEP.24 1993), 福井市西荒町(1 ex.OCT.3 1993), 敦賀市樫曲中池見(1 ex.SEP.16 1993)
- (19) ハイイロゲンゴロウ *Eretes sticticus* (LINNAEUS, 1767)
 坂井郡芦原町吉崎(1 ex.SEP.25 1993), 坂井郡三国町安島(1 ex.SEP.11 1993), 福井市鷹巣町浜住(1 ex.OCT.2 1993)
 気まぐれな採れかたをする種で, 1頭が網に入ったあとさらに採集すべく念入りに掬っても最初の1頭だけしかとれず, ただ個体数が少ないだけとは考えられず何か他に理由があるのかも知れない。水中に入って活動する時期が限られているのだろうか。
- (20) コシマゲンゴロウ *Hydaticus grammicus* (GERMAR, 1830)
 坂井郡金津町鎌谷(7 exs.SEP.29 1993), 坂井郡金津町宮谷(4 exs.OCT.6 1993), 福井市鷹巣町免鳥(6 exs.OCT.2 1993), 福井市末町(1 ex.AUG.8 1993), 敦賀市縄間(1 ex.JUN.27 1993, ライトトラップ)

(21) クロゲンゴロウ *Cybister brevis* AUBE, 1838

敦賀市榎曲中池見(1 ex.SEP.16 1993, 7 exs.NOV.16 1993, 1 ex.NOV.26 1993)

(22) コガタノゲンゴロウ *Cybister tripunctatus orientalis* GCHWENDTNER, 1931 [図4]

敦賀市榎曲中池見(1 ex.NOV.16 1993)

三方郡美浜町耳村(原色福井県昆虫図譜, 1938)での記録以来, 久しく記録の無かった種(井崎, 1956にも他のゲンゴロウ類と共に記録されているが, 井崎市左エ門氏が福井県産として過去に記録した昆虫類の中には, 福井県以外で採れたものに福井県産として偽のラベルを付けたものがかなりあり, このコガタノゲンゴロウと同時期にも小浜市遠敷のラベルでアカセセリを記録しており, どれが正しい記録なのか判別できないので, ここでは井崎氏の記録は引用しないこととする。)で, この種も60年ぶりの記録となる。中池見では湿地の中を流れる小水路の中からクロゲンゴロウ, ゲンゴロウとともに採集された。1頭だけなのでさらに採集すべくあちこち掬ったが, これ以上は採集できなかつた。やはり個体数が少ないのであろう。この種は全国的にも生息地が激減している種の一つで, 特に本州では極めて稀な種となっており, 中池見で本種が発見されたことは特筆すべきことであろう。

(23) ゲンゴロウ *Cybister japonicus* SHARP, 1873

敦賀市榎曲中池見(6 exs. NOV.26 1993)

かつては福井市近郊の水田に沿って流れる水路の中でも普通に見られたが, その後著しく減少しており, 最近生息が確認された地点は, この中池見を含め数ヶ所しかない。

(24) シャープゲンゴロウモドキ *Dytiscus sharpi validus* REGIMBART, 1899 [図5, 6]

福井県(1 ex.SEP.27 1993, 7 exs.OCT.18 1993)

原色福井県昆虫図譜(1938)に“坂井郡鶉村”で昭和8年に採集された雌雄により記録されているが, その後の確かな記録はない。このため福井県内からは絶滅したのではとの意見(佐々治・斎藤1985)もあった。

再発見された場所(図-7)は丘陵地帯の林間の湧き水のある浅い湿地で, 生息環境としては良好である。この湿地は晴天が続くと表面から見ると水が無くなったように見えるくらい水位が下がるが, 完全に干上がることはない。湿地内に多量に堆積した落葉や湿地をとり囲む林も生息に適した環境の保持に役だっているのであろう。今回発見された生息地は比較的人家に近く, 全



図-7 シャープゲンゴロウモドキの生息地

く人手が加えられることなく現在まで残されていたのが不思議なくらいで, このままの状態を継続できれば, 絶滅の心配はないであろう。ただ湿地という閉鎖環境に依存している種であり, この湿地と同じ環境がこの地に県内に残されている可能性は現時点では考えられず, 採集圧に

よる絶滅の危険性もあるので、当面、生息場所の公表は差し控えることとする。採集されたものを調べてみると、比較標本がまだ充分でないが、雌の上翅の縦溝が石川県の金沢市や能登半島のものとは比べて幾分発達がよいなどの相違点があるが、詳細については生息地での生態調査を含め稿を改めたい。

末筆になりましたが、写真撮影をお願いした長田勝氏、日頃よりいろいろとゲンゴロウ類に関する情報や比較材料でお世話になっている山口英夫氏、また、武生市での現地調査に御協力いただいた山本直樹氏、さらに、佐々治寛之博士と斎藤昌弘氏には標本調査の機会を与えていただき共に深謝申し上げる。

参 考 文 献

- 福井県博物学会(1938)原色福井県昆虫図譜
井崎市左エ門(1956) 福井県の甲虫(1), 福井博物学会会報(3)
佐々治寛之(1975) 三国町自然環境保全候補地学術調査報告書. 三国町
佐々治寛之・斎藤昌弘(1985) 福井県昆虫目録. 福井県
斎藤昌弘(1988) 福井県産昆虫類の分布資料(2), 福井虫報 No.3
松村俊幸(1992) 敦賀市樫曲の中池見湿地で観察された水生昆虫, 福井虫報 No.10
森 正人・北山 昭(1993) 図説 日本のゲンゴロウ 文一総合出版

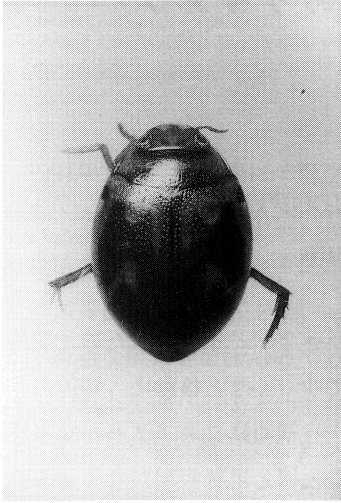


図1 ヒメケンゲンゴロウ

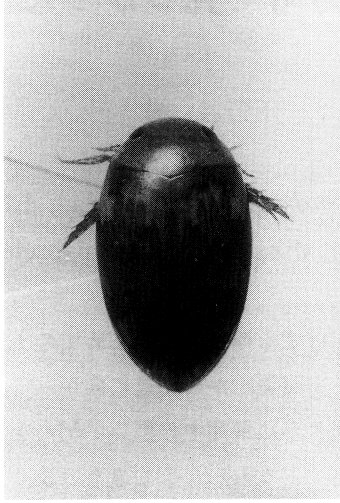


図2 コウベツゲンゴロウ

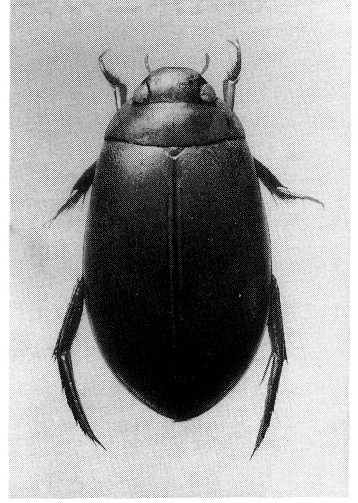


図3 オオヒメゲンゴロウ

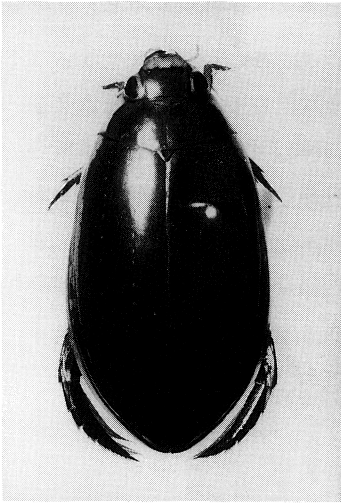


図4 コガタノゲンゴロウ

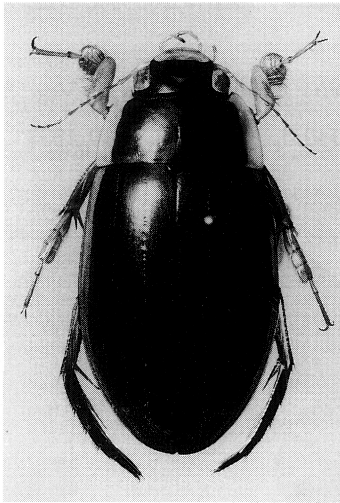


図5 シャープゲンゴロウ
モドキ♂

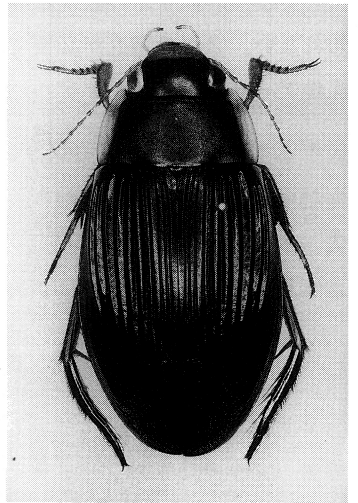


図6 シャープゲンゴロウ
モドキ♀